

**ジブチ月例報告
(2025年12月)**

在ジブチ日本国大使館

【内政】

- 12月1日、第18回閣僚会議が開催され、国家情報システム庁、法務・刑務省、経済・財政省、高等教育・研究省等のジブチ政府機関の2024年度決算が承認された。
- 12月16日、アレクシス前大統領顧問は、自身のSNSアカウント上で2026年ジブチ大統領選挙への立候補を表明した。
- 12月18日～24日、第1回ジブチ人ディアスボラ全国フォーラムが開催され、ジブチ人海外在住者専用の窓口の設置、戸籍手続きの簡素化、在外投資家のためのワンストップ窓口の設置等が発表された。

【外政】

- 12月1日、ジブチ政府は、人民宮殿においてパレスチナ人民連帯国際デー公式行事を開催し、1967年の国境内での独立国家としてのパレスチナ人の権利を支持するというジブチの歴史的かつ確固たる立場を再確認し、二国家解決のための外交努力を呼びかけた。
- 12月7日、ゲレ大統領は、コートジボワールを訪問し、アラサン・ウワタラ (M. Alassane OUATTARA) 大統領就任式に参加した。
- 12月12日、IGAD事務局は、エリトリア政府からIGADからの脱退を通知する口上書を受け取ったと発表した。これに連関し、12月13日、IGAD議長国であるジブチ政府は、遺憾の意を表明しつつ、エリトリアのIGAD再脱退を主権的な決定として受け入れる旨発表した。
- 12月18日、ゲレ大統領はエチオピア与党「繁栄党」のアデン・ファラー副党首率いるハイレベル代表団と面談し、インフラ・経済分野のパートナーシップ強化について議論した。
- 12月22日、ゲレ大統領は、アントニオ伊外務・国際協力省副大臣の表敬訪問を受けた。
- 12月27日、ジブチ外務・国際協力省は、イスラエルによるソマリランド承認を非難する声明を発表した。これに連関し、12月28日、ゲレ大統領は、ハッサン・ソマリア大統領との間で首脳会談を行い、イスラエルによるソマリランドの承認を強く非難した。

【経済・開発】

- 12月3日、アフリカ開発銀行（AfDB）は、アフリカの角における貿易に不可欠なジブチ、エチオピア、南スーダンを結ぶ戦略道路回廊の完成のため、2億1400万ドルの資金を承認した。アフリカ開発基金（AfDF）が出資するこの資金のうち、ジブチに割り当てられた2971万ドルは、海上交易ハブとしての役割の強化のため、ディキル～ムルード間の道路の改修とアクセス道路の改善に使用される。
- 12月7日、アブドゥルカデル首相は、ジブチを訪問中の屈冬玉（Dr. Qu Dongyu）の表敬訪問を受け、1億ドルと見積もられるナツメヤシ、アグロビジネス、水産養殖、畜産分野における戦略的かつ多面的な支援取組について議論を行った。
- 12月8日、第7回ジブチ・サウジアラビア合同委員会の準備会議がジブチで開催され、経済、商業、投資等の分野における協力拡大について議論された。
- 12月27日及び28日、ジブチ訪問中のカ梅ル・エジプト副首相（産業開発担当）は、ゲレ大統領、イリヤス経済・財政大臣等と面談したほか、アルタ市の330キロワット規模のオフグリッド太陽光発電所開所式に出席し、ドラレ・コンテナターミナルへの電力共有を目的とした太陽光発電所建設、新コンテナターミナル建設、フリーゾーン内のエジプト製品の専用物流地区設置に関する3つの協力協定に署名した。加えて、ジブチ港湾・フリーゾーン庁とエジプト・アラブ科学技術海事アカデミー（AASMT）は、ジブチにおける紅海地域海事訓練センター設立に向けた覚書に署名した。

【保健・衛生・社会】

- 12月5日、駐ジブチ仏軍とジブチ軍は、第42回グラン・バラ・マラソン大会を共催した。
- 12月7日、ヒボ青年・文化大臣は、カタール・チャリティとの間で、地方の若者の社会的・経済的統合を目的としたパートナーシップ協定の署名を行った。
- 12月11日～13日、アフリカにおける強靭な医療制度と医療イノベーションをテーマとした第2回国際医療会議がジブチで開催され、ゲレ大統領ほかジブチ政府高官が参加した。
- 12月15日、世界免疫強化デーに際し、第24次派遣中国医療チームがオボック地域で実施した無料医療キャラバンの記念式典が開催された
- 12月18日、サイード・ジブチ市長は、徐毅松・上海人民代表大会常務委員会副委員長率いる上海市のハイレベル代表団と面談し、姉妹都市協力の制度的枠組み強化、都市公共交通ネットワーク改善を通じた社会経済的発展、気候変動対策やクリーンエネルギーの活用促進、ブルーエコノミー開発といった環境分野の三つの優先協力分野を具体化すべく対話を継続することで一致した。

- 12月26日、中国が資金援助したジブチ市第7地区の運動場再整備を記念する式典が開催され、アブドゥカデル首相等が参加した。

【軍事・治安】

- 12月2日、国連中央アフリカ多面的統合安定化ミッション（MINUSCA）として中央アフリカに派遣されているジブチ国家憲兵隊は、団体として国連メダルを受章した。
- 12月4日、イドリス・ファラ・アバネ警察学校において、伊警察の協力の下実施された、ソマリア各州の治安維持を目的とする第23期ソマリア警察訓練コース修了式が開催された。
- 12月10日、「移民密輸に対する世界同盟国際会議」がブリュッセルで開催され、アデン駐ベルギー大使兼欧洲連合ジブチ常駐代表が参加した。
- 12月23日、米は、ジブチ空軍に対し、哨戒任務のためにセスナ208Bを2機贈与した。

【日本関係】

- 12月1日、大河内大使は、モハメド大統領府次官への着任表敬を行った。
- 12月3日、令和7年度対ジブチ草の根・人間の安全保障無償資金協力「アルタ州ホテル業訓練高校キッチン増築計画」の贈与契約に係る署名式が行われた。
- 12月4日、大河内大使は、ナビル高等教育・研究大臣への着任表敬を行った。
- 12月7日、大河内大使は、サイード内務大臣及びオマール労働大臣（制度・社会保障担当）への着任表敬を行った。
- 12月8日、大河内大使は、アワレ農業・水・漁業・畜産・水産資源大臣、アリ・ハッサン外務次官及びハッサン・サイード治安庁長官への着任表敬を行った。
- 12月10日、大河内大使は、ムナ女性・家族大臣への着任表敬を行った。
- 12月11日、外交研究所（IED）にて舟橋・国際大学准教授によるJICAチャア講義が開催された。
- 12月15日及び12月18日、在ジブチ大使館はそれぞれジブチ大学及び外交研究所（IED）において、兼原・笹川平和財団常務理事によるFOIPを主題としたオンライン講義を開催した。
- 12月16日、大河内大使は、アブドゥラマン国家警察長官への着任表敬を行った。
- 12月18日、大河内大使は、ヨニス・エネルギー大臣（天然資源担当）への着任表敬を行った。
- 12月22日、大河内大使は、ワイス沿岸警備隊長官への着任表敬を行った。
- 12月23日、大河内大使は、アフメド保健大臣への着任表敬を行った。

- 12月24日、広域個別専門家案件「5Sカイゼン TQMを通じた保健医療サービスの質向上のアフリカ地域広域展開促進」のジブチにおける最終セミナーが開催された。
- 12月25日、大河内大使は、ハディ港湾・フリーゾーン庁長官への着任表敬を行った。

(了)